

まちなかの空は広い

鳥取に引っ越して来てから、まちなかにいて、日中よく感じるのは、「空がとても広い！！」ということです。東京に住んでいたときは、空が本当に狭く、日中、外を眺めても、見えるのはギリギリまで迫った隣の家の壁や巨大なビルの影ばかりでした。鳥取では、日中にざっと短く降る雨が多いせいか、虹をよく見かけますが、まちなかにいても、ほぼ全部、虹の姿が綺麗に見ることができるので、ちょっと感動ですね。

